

# 蓬萊東小学校での思い出

蓬萊東小学校 6年

私の蓬萊東小学校での思い出はたくさんあります。その中でも、私がこの学校に転校してきた日の事です。

私は外国から引っ越し来て日本の学校がどのようなものかまだ分からずとても不安でした。友達が出きぬか、授業について行けるか、などいろいろなことが心配でした。しかし、小学校のみんなは優しく声をかけてくれて、わからないことや困ったことがあったらいつでも声をかけてね。と言ってくれて、すぐにクラスに馴染むことができました。そして、この一言で気持ちが変わりました。休み時間になり、一人でいると、みんなが学校を案内してくれました。蓬萊東小学校のみんなは、とても優しく、不安でいっぱいだった学校生活も楽しく、安心して過ごすことができました。

私にとって学級で過ごした時間は何よりも大切な時間だったと感じます。悔しいことや

悲しいことを一緒に乗り越えてきたこと。楽  
 しかつたことや嬉しかつたことをみんなで分  
 かち合って大喜びしたこと。その一瞬一瞬が  
 幸せで、かけがえのない時間でした。  
 この出会いは私にとって一生の宝物です。  
 蓬萊東小学校で出会った大切な友達との残り  
 の日々を、噛み締めながら、大切に過ごして  
 いきたいです。

中学校でも、大人になっても、この素晴ら  
 しい出会いを心にとどめ、蓬萊東小学校のみ  
 んなのように、私も心暖かく接することので  
 きる人になりたいです。

## 中学校で入りたい部活

蓬萊東小学校 6年B組

僕が入りたい部活は、陸上部です。僕は、一年生から走るのが好きで四年生の頃に陸上競技と出会いました。そこから、大会に出場し、陸上がどんどん好きになっていきました。この三年間で、陸上の魅力をたくさん感じました。個人種目も魅力溢れる競技ですが、その中でも、四人でバトンを繋いでゴールを目指す、リレー競技に魅力を感じました。リレー

は一人一人の個性を生かし、チームのメンバーと支え合いながら、責任を持ってバトンを次の走者に繋ぐところに魅力を感じます。また、バトンパスも難しく仲間との協力も大切です。そこで仲間と協力する大切さなど多くを学びました。

また、僕が部活動臨<sup>み</sup>にあたって、意識して頑張りたいことは、「あいさつ」です。部活動に入部すると、先輩ができます。先輩への挨拶はもちろんです。先生やお世話にな

る人への感謝の気持ちを高めることで、多くのことを学べると思います。

このようなやり甲斐のある、魅力的なスポーツに取り組める環境があることに感謝し、中学校でも自分を高めていけるように頑張りたいと思います。

## 中学校の目標

蓬萊東小学校

六年

あつという間に小学校生活が終わり、卒業が近づいてきました。卒業すれば、もう中学校に進学します。中学校校生になると勉強量が増える。部活が始まり毎日が忙しくなると思いますが、ですから僕は、中学校生活をより良く過ごせるように自分の目標を決めし、かり準備をしていきたいと考えています。

目標は、共に高め合うことを大切にし、協力できる学級をつくることです。中学校では蓬萊小の子も加わるので出会いを大切にしてください。たくさんの友達をつくりたいです。そして、共に協力し高め合い授業などは興味や疑問を持つて受けたいです。また、失敗をおそれずに挑戦できる心を大切に、積極性を意識したいと思います。忙しくなる中学校生活は少ない時間をどれだけ有効的に使えるかが大切になって来るので、あいた時間に授業の予習、復習に励みたいです。

中学生になつてたくさんの壁にあたると思  
いますか・何回でも乗りこえ、<sup>今の</sup>学級のめあて  
つやる判断・やらない判断を意識し、亮実  
した生活を送りたいです。

在校生のみなさんへ

蓬萊東小学校

六年

私は、在校生のみなさんに知っておいてほしいことが一つあります。それは、学習の本当の楽しさです。本来、学校は学習をすることを目的とした場所で、勉強がめんどうだないやだな、と思っっている人は学校で学習することを楽しいと感じることは少ないと思います。しかし、学習の本当の楽しさを知れば、学校での生活はもっと楽しくなります。

私は学習することが、一番楽しいと感じます。毎日の授業では、その授業の最後の結果に行きつくまで、みんなが何度も発表して意見を出し合い、答えを探すことがとても楽しいです。みんなが意見を出すことで、いろいろな考えを知ることができ、私は授業の楽しさを実感しました。さらに、学習をする上で仲間と協力して成しとげると、二倍の喜びを感じます。互いに競えば、学習を高め合うこともできます。

家庭学習の場合も楽しむ方法はたくさんあります。宿題で分からない問題があったら、空けておくのではなく教科書でまず調べます。それでも分からないときは、次の日先生に分からないところを聞いてみてください。そのままで終わりにしてしまいうより、教えていただいで理解することが大事です。次の勉強につなげられるからです。さらに、授業で不思議に思ったことを家でも、とくわしく調べること大事です。知識を増やす達成感と喜びを感じると思います。

みなさんも、自分の思う学習の中の「楽しい」を見つけてみてください。きっと学校がより楽しくなります。